株式会社ハイラック（産業廃棄物処理業）

Hiluck Corporation
yokosuka headquarters



本社・エコリサイクルセンター

〇本社所在地：神奈川県横須賀市長坂2-2-5
〇事業概要：産業廃棄物の収集運搬及び処分
〇常時使用する従業員：17名
（2026年4月時点）
〇現在の売上高：14億円
（ 2026年4月期）
〇法人番号：4010001142217
〇Web：https://www.hiluck.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
林　久雄

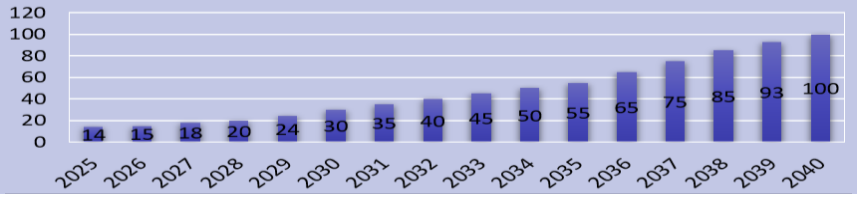
豊かな自然環境を後世に残す

当社は建設系廃棄物の再資源化を通じて、「豊かな自然環境を後世に残す」ことを使命として事業を展開してまいりました。
近年、建設副産物の発生量が増加する一方で、再生資材の需要減少や最終処分場不足など、資源循環を取り巻く環境は大きく変化しています。当社は設備投資や生産性向上に取り組み、安定した受入体制と適正な資源循環を維持するとともに、変化する社会環境や市場ニーズに対応できる企業基盤の強化を進めてまいります。
また、企業成長による成果を社員へ還元し、人材育成や職場環境の向上を図ることで、社員一人ひとりが誇りを持って働ける企業を目指します。
100億円企業への挑戦は、単なる売上拡大ではなく、地域社会と環境を支える持続可能な企業へ成長するための挑戦です。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2040年の売上高100億円達成に向け、設備投資、人材育成、技術開発を推進するとともに、M&Aや戦略的提携を活用しながら事業基盤を強化し、持続的な成長を目指します。



課題

・広域からの安定的な集荷体制及び物流効率の向上
・再生資材需要の変化に対応した持続可能な事業モデルの構築
・建設副産物の有効利用先の確保及び付加価値向上
・人材育成、設備投資、M&A等を活用した経営基盤の強化

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

当社は、設備投資による処理能力及び生産性の向上を図るとともに、港湾物流を核として首都圏環状エリアに積替・保管拠点を展開し、広域集荷体制の構築と物流効率の向上を推進します。
また、重機オペレーターや営業人材の計画的な採用・育成を進めるとともに、管理職層の育成による組織基盤の強化を図ります。
さらに、建設系廃棄物の高度利用に関する研究開発や事業化を推進し、新たな資源循環技術の確立を目指します。加えて、収集運搬業、解体業、最終処分業及び資源循環関連事業者とのM&Aや戦略的提携を活用しながら事業基盤を拡大し、建設系資源循環を支える企業グループの形成を目指します。

実施体制

代表取締役を責任者として、営業部門、工場部門及び管理部門が連携し、設備投資、広域集荷体制の構築、人材育成及び技術開発を推進します。また、大学等の研究機関や金融機関等の外部パートナーと連携しながら、M&Aや事業提携を活用した事業基盤の強化に取り組みます。

※本宣言は企業自身がその責任において売上高１００億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです